



平成28年5月6日

各位

会社名 株式会社アサカ理研
代表者名 代表取締役社長 山田慶太
(コード番号:5724)
問合せ先 経営企画室長 金澤拓哉
TEL. 024-944-4744(代)

平成28年9月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績の差異および
通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成28年9月期第2四半期連結累計期間(平成27年10月1日～平成28年3月31日)の連結業績予想と実績との差異、および通期(平成27年10月1日～平成28年9月30日)の連結業績予想の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想値と実績値の差異について

第2四半期累計期間 連結業績(平成27年10月1日～平成28年3月31日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	4,200	30	8	75	29円50銭
実績(B)	3,915	115	105	174	68円55銭
増減額(B-A)	△284	85	97	99	-
増減率	△6.8%	284.5%	-	132.4%	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成27年9月期第2四半期)	4,515	145	149	121	48円28銭

2. 業績予想の修正について

通期 連結業績(平成27年10月1日～平成28年9月30日) (単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	9,000	74	35	91	35円79銭
今回発表予想(B)	8,000	205	188	244	95円97銭
増減額(B-A)	△1,000	131	153	153	-
増減率	△11.1%	177.0%	437.1%	168.1%	-
(ご参考)前期実績 (平成27年9月期)	8,964	210	185	125	49円69銭

3. 修正の理由

マレーシア子会社において、従前のスクラップの転売から、貴金属等の回収へと事業転換が進んだことで売上の構成が変化し、売上高が前回予想を下回る見込みです。

利益面では、貴金属相場が想定を上回って推移していること、製造工程の合理化等のコスト削減の取り組みも順調に推移していることなどから、各段階利益も前回予想を上回る見込みです。

これら最近の業績動向を踏まえ、通期業績予想についても修正いたします。

(注) 上記の業績予想は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上